

# 令和2年度札幌市アイヌ施策年次報告書

札幌市

## 目 次

令和2年度札幌市アイヌ施策の実施状況	1
--------------------	---

### 施策目標1：市民理解の促進

#### 推進施策1：伝統文化の啓発活動の推進

1 アイヌ文化体験講座の実施	
2 アイヌ文化交流センターイベントの実施	
3 アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）の実施	2
4 小中高校生団体体験プログラムの実施	
5 小中高校生団体出前体験プログラムの実施	
6 公共空間を利用した情報発信	5
7 市民参加によるアイヌアートモニュメントの制作	
8 インカルシペ・アイヌ民族文化祭への支援	6
9 アイヌ文化振興・保存・伝承活動への補助	
10 「イランカラプテ」キャンペーンの推進	
11 アイヌ文化を発信する空間の管理運営	
12 アイヌ食文化の発信	
13 札幌シーニックバイウエイ支援事業の実施（南区市民部）	7
14 アシリチェプノミ保存伝承事業への補助（市民文化局文化部）	

#### 推進施策2：教育等による市民理解の促進

1 新任課長職への研修の実施	
2 新採用職員への研修の実施（総務局自治研修センター）	
3 民族教育に関する研修会（教育委員会学校教育部）	8
4 教育センター専門研修（教育委員会学校教育部）	
5 人権教育推進事業（教育委員会学校教育部）	
6 民族教育の充実（ムックリ体験）	
7 生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク（環境局環境都市推進部）	9
8 さっぽろ市民カレッジ 学社融合講座（教育委員会生涯学習部）	
9 中央図書館におけるアイヌ民族に関する新刊本などの展示（教育委員会中央図書館）	

**施策目標 2 : 伝統文化の保存・継承・振興 . . . . . 10**

**推進施策 1 : アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進**

- 1 埋蔵文化財センターでの出土資料の展示 (市民文化局文化部)

**推進施策 2 : 伝統文化活動の推進**

- 1 アイヌ文化交流センターの運営
- 2 アイヌの伝統的生活空間の再生事業の実施 . . . . . 11

**施策目標 3 : 生活関連施策の推進**

**推進施策 1 : 産業振興等の推進**

- 1 アイヌ民工芸品に係る販売調査業務の実施
- 2 アイヌ文化のブランド化推進

**推進施策 2 : 生活環境等の整備 . . . . . 12**

- 1 住宅新築資金等の貸付
- 2 アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置 (市民文化局市民生活部・教育委員会学校教育部)
- 3 アイヌ民族の児童・生徒への学習支援

## 令和2年度札幌市アイヌ施策の実施状況

平成22年9月に策定した「札幌市アイヌ施策推進計画」の目的に掲げる「アイヌ民族の誇りが尊重されるまち」を実現するため、施策目標である「市民理解の促進」、「伝統文化の保存・継承・振興」、「生活関連施策の推進」について、関係機関等と連携しながら、以下のとおり各事業を実施した。

### 施策目標1：市民理解の促進

#### 推進施策1：伝統文化の啓発活動の推進

##### 1 アイヌ文化体験講座の実施

刺しゅう、木彫り等の体験講座や歴史等の講義を実施した。

開催場所：アイヌ文化交流センター、区民センター（東、白石、手稲）、かでの  
2・7、北海道大学構内

年度	開催回数	参加者
H28	17回	205人
H29	18回	228人
H30	16回	216人
R1	15回	180人
R2	19回	242人



##### 2 アイヌ文化交流センターイベントの実施

アイヌミュージック、古式舞踊、切り絵・刺しゅう等製作体験、昔遊び等の実施を予定していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

年度	開催回数	参加者
H28	6回	1,628人
H29	6回	1,212人
H30	6回	1,274人
R1	6回	1,464人
R2	中止	-



### 3 アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）の実施

アイヌ文化交流センターにおいて、来館者等によるアイヌ民族の古式舞踊（輪踊り）の体験を予定していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

年度	開催回数	参加者
H28	1回	69人
H29	1回	171人
H30	1回	153人
R1	1回	103人
R2	中止	-



### 4 小中高校生団体体験プログラムの実施

アイヌ文化交流センターにおいて、小中高校生に伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験、展示解説等を実施した。

令和2年度は、送迎バスを無料で運行した。

年度	参加校数	参加者
H28	64校	4,263人
H29	57校	4,013人
H30	48校	3,258人
R1	55校	3,715人
R2	53校	3,989人



### 5 小中高校生団体出前体験プログラムの実施

アイヌ文化交流センターに来館しての体験プログラムの実施が困難な学校に向いて、伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験等を実施した。

年度	参加校数	参加者
H28	9校	747人
H29	24校	2,185人
H30	28校	2,298人
R1	35校	2,520人
R2	59校	4,376人

## アイヌ文化体験講座

回	講座名		実施日	受講人数	会場
1	アイヌ文様刺しゅう	(初級) コースター2枚	6/25	13	アイヌ文化交流センター
2		チヂリのタペストリー	8/5	32	アイヌ文化交流センター
3		アイヌ文様入りマスク	8/19	18	アイヌ文化交流センター
4		マンタリ (前掛け) ①	9/5	9	アイヌ文化交流センター
5		マンタリ (前掛け) ②	9/19	8	アイヌ文化交流センター
6		カバラミプのタペストリー	9/26	13	アイヌ文化交流センター
7		マンタリ (前掛け) ③	10/4	8	アイヌ文化交流センター
8		アイヌ文様入りマスク	10/10	18	アイヌ文化交流センター
9		チヂリのタペストリー	10/17	17	アイヌ文化交流センター
10		マクンシ、レトクンパ、テクンペ①	11/7	10	アイヌ文化交流センター
11		マクンシ、レトクンパ、テクンペ②	11/14	10	アイヌ文化交流センター
12		マクンシ、レトクンパ、テクンペ③	11/21	10	アイヌ文化交流センター
13		ルウンペのタペストリー	1/17	10	東区民センター
14		カバラミプのタペストリー	2/21	9	手稲区民センター
<b>【刺しゅう 計】</b>				<b>185</b>	
15	木彫り	鎖彫りのスプーンと鎖彫りの果物刺し	8/27	8	アイヌ文化交流センター
16		糸巻きと針刺し	12/11	8	アイヌ文化交流センター
17		ミニお盆	2/7	9	白石区民センター
<b>【木彫り 計】</b>				<b>25</b>	
18	講義	アイヌの歴史と文化	7/9	14	かでの2・7
			7/16		
19	講義	エコツアー アイヌ文化の遺跡巡り in 北大	10/3	18	北海道大学構内及び周辺
<b>【講義 計】</b>				<b>32</b>	
<b>合計</b>				<b>242</b>	

小中高校生団体体験プログラム（小学校 111 校の区ごとの内訳、このほか中学校 1 校あり）

**【体験プログラム+出前体験プログラム】**

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	計
全学校数	16	30	28	20	13	22	15	20	20	16	203
参加校数	7	13	13	11	8	15	10	16	12	6	111
参加割合	44%	43%	46%	55%	62%	68%	67%	80%	60%	38%	55%

※ 新型コロナウイルス感染予防のため 15 校がキャンセル。

**【体験プログラム】**

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	計
全学校数	16	30	28	20	13	22	15	20	20	16	203
参加校数	1	3	4	6	3	13	0	13	7	3	53
参加割合	6%	10%	14%	30%	23%	59%	0%	65%	35%	19%	26%

※ 新型コロナウイルス感染予防のため 12 校がキャンセル、12 校が出前体験プログラムに切替。

**【出前体験プログラム】**

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	計
全学校数	16	30	28	20	13	22	15	20	20	16	203
参加校数	6	10	9	5	5	2	10	3	5	3	58
参加割合	38%	33%	32%	25%	38%	9%	67%	15%	25%	19%	29%

※ 新型コロナウイルス感染予防のため 3 校がキャンセル、12 校が体験プログラムから切替。

**小中高校生団体体験プログラムの変遷**

平成 17 年度 小中高校生団体体験プログラム開始

平成 28 年度 小中高校生団体体験プログラムのバス費用一部負担開始

小中高校生団体出前体験プログラム開始

令和 2 年度 小中高校生団体体験プログラムの無料送迎バス開始

ムックリ無料配布開始（推進施策 2 参照）

## 6 公共空間を利用した情報発信

- (1) さっぽろ大通ビアガーデンにおける情報発信
- (2) オータムフェストにおける情報発信
- (3) さっぽろ雪まつりにおける情報発信

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、「さっぽろ大通ビアガーデン」、「オータムフェスト」については中止、「さっぽろ雪まつり」についてはオンライン開催となったため、実施することができなかった。



- (4) フィルムシートの掲示

札幌駅前通地下歩行空間の札幌駅側の壁面に、「札幌の地名とアイヌ民族」を紹介するフィルムシートを掲示している。



- (5) タペストリーの設置

アイヌ民族の文化に対する市民理解の促進を目的として、アイヌ文様タペストリーをJRタワー1階西コンコース、札幌駅前通地下歩行空間、札幌市役所本庁舎1階ロビー等に設置している。



## 7 市民参加によるアイヌアートモニュメントの制作

市民が「見て」、「触れて」アイヌ文化を感じていただくというコンセプトにより、公募した市民がアイヌ民族の指導のもとタペストリーを共同制作し、札幌駅前通地下歩行空間の地下鉄南北線さっぽろ駅側の柱に展示する事業を企画したが、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、令和2年度の制作を中止した。

## 8 インカルシペ・アイヌ民族文化祭への支援

例年、札幌アイヌ協会が開催するペウレアイヌの集い、ムックリ・トンコリ大会、アイヌミュージックコンサート、アイヌ民族の生活文化や歴史等に関するパネル展示に対し補助を行っているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、標記文化祭が中止となった。

## 9 アイヌ文化振興・保存・伝承活動への補助

アイヌ民族の若い世代の交流促進やアイヌの子弟に対する学習支援、アイヌ文化に関する啓発活動などといった札幌アイヌ協会が実施する事業に対して補助を行った。

## 10 「イランカラプテ」キャンペーンの推進

公共空間等を活用して、国や北海道と連携して取り組む「イランカラプテ」キャンペーンを継続して展開した。

- (1) 市役所本庁舎1階ロビーのタペストリー展示什器に、キャンペーンの大型フィルムシートを設置している。
- (2) 札幌市の新採用職員研修においてリーフレットを配布した。

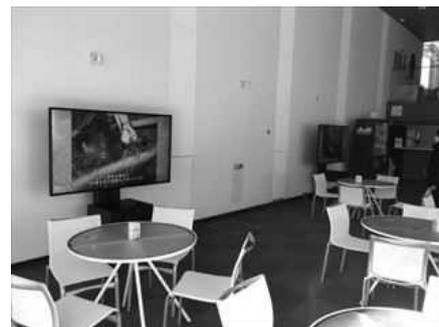
## 11 アイヌ文化を発信する空間の管理運営

平成31年3月に供用を開始した「アイヌ文化を発信する空間（ミナパ）」を活用し、アイヌ文化への理解を深めるきっかけづくりや、道内のアイヌ関連施設の情報発信を行った。



## 12 アイヌ食文化の発信

アイヌ文化交流センターのレストコーナーに設置した2台のディスプレイにより、身近な「食」からアイヌ文化への興味を喚起するための動画を放映した。



### 13 札幌シーニックバイウェイ支援事業の実施（南区市民部）

南区内の約 40 団体（連合町内会、商店街、大学、集客施設等）により構成され、南区の魅力アップと P R を行っている「札幌シーニックバイウェイ」の活動を支援した。

#### (1) スタンプ deBINGO ラリー2020

（令和 2 年 4 月 25 日～令和 2 年 10 月 31 日）

ア スタンプラリー応募者数：880 人

イ アイヌ文化交流センター来館者数：676 人

#### (2) P R パンフレットの配布

ア アイヌ文化交流センターが掲載されている札幌シーニックバイウェイ作成のパンフレット「感動・寄り道 GUIDE」を南区内の公共施設等にて配布

### 14 アシリチェプノミ保存伝承事業への補助（市民文化局文化部）

豊平川河川敷（南 7 条大橋上流左岸）において行われる、アイヌ民族の伝統儀式であるアシリチェプノミ（新しい鮭を迎える儀式）の市民理解の輪を広げる取組とともに、その文化を保存・継承する取組を支援した。

開催日：令和 2 年 9 月 13 日（日） 参加者：150 人

## **推進施策 2：教育等による市民理解の促進**

### **【市職員向け】**

#### 1 新任課長職への研修の実施

新任課長を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化や現在置かれている状況、国の動向等について研修を実施予定であったが、令和 2 年度については、新型コロナウイルス感染症による影響で中止した。

#### 2 新採用職員への研修の実施（総務局自治研修センター）

新採用職員を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化等に関する基礎研修を、事前に収録した講義動画を各研修会場で視聴する「動画研修型」にて実施した。

開催日：平成 2 年 4 月 10 日（金）

開催場所：白石東地区センター等全 17 会場 参加者：317 人

## 【教職員向け】

### 3 民族教育に関する研修会（教育委員会学校教育部）

学校におけるアイヌ民族に関する教育及び人権教育の充実を図ることを目的として、学校におけるアイヌ民族の歴史・文化等に関する指導事例の交流や、アイヌ民族に関する教育のあり方についての意見交流を行う予定であったが、令和2年度については、新型コロナウイルス感染症による影響で中止した。

### 4 教育センター専門研修（教育委員会学校教育部）

本市に採用された初任教職員等を主な対象として、アイヌ民族の文化や民族教育に関わる研修を実施した。

開催日：令和3年1月12日（火）

開催場所：札幌市生涯学習総合センター「ちえりあ」 参加者：62人

### 5 人権教育推進事業（教育委員会学校教育部）

「札幌市学校教育の重点」に位置付けている「人権尊重の教育」について、人間尊重の教育に向けた3つの視点（「校種間の連携による連続性のある教育の推進」、「教師自らの人間尊重の意識の向上」、「子ども自身が自分を振り返り、人間尊重の意識の高まりに気づく手立ての構築」）に基づいた推進と充実を図った。

#### (1) 研究推進校における実践研修の実施

ア 学校におけるアイヌ文化体験学習

（ア）小学校2校において体験的な学習の実践研究を実施

（イ）研究推進校における実践資料を市内の学校に提供

## 【児童向け】

### 6 民族教育の充実（ムックリ体験）

アイヌ民族の歴史・文化等への興味・関心を高めるために、伝統楽器「ムックリ（口琴）」の体験機会を提供した。

実績：96校にムックリ7,437個を配布

## 【市民向け】

### 7 生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク（環境局環境都市推進部）

アイヌ文化交流センターを「生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク」の活動拠点の一つとして位置付け、「オンラインクイズラリー」を実施し、アイヌ民族の伝統文化や自然観の普及啓発を行った。

#### ※ 生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク

平成 25 年 3 月に策定した「生物多様性さっぽろビジョン」に基づき、市内にある既存の環境関連施設を生物多様性に関する活動拠点として位置付け、ネットワーク化を図るもので、活動拠点間の情報の共有や連携・協働を進めることにより、生物多様性保全の取組を効果的に進めることを目的としている。

### 8 さっぽろ市民カレッジ 学社融合講座（教育委員会生涯学習部）

市立札幌大通高校で開講している、さっぽろ市民カレッジ学社融合講座において「まちなかで触れるアイヌ文化」を実施した。受講する市民と履修登録した同校の生徒に、アイヌ民族の歴史や文化（衣服・文化・言語・世界観）についての解説を行った。

参加者：一般受講生 5 人、高校生 10 人（全 7 回開催）

### 9 中央図書館におけるアイヌ民族に関する新刊本などの展示（教育委員会中央図書館）

中央図書館において、ウポポイのオープンに合わせ、パンフレットやアイヌ民族に関する新刊本など約 30 点の展示を行った。（8～9 月）

## 施策目標 2：伝統文化の保存・継承・振興

### 推進施策 1：アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進

#### 1 埋蔵文化財センターでの出土資料の展示（市民文化局文化部）

平成 26 年度に埋蔵文化財展示室の全面的更新を行い、アイヌ文化期の鉄鍋などの出土資料を展示している。



### 推進施策 2：伝統文化活動の推進

#### 1 アイヌ文化交流センターの運営

アイヌ文化の保存・継承・振興や、市民理解の促進を図るため、アイヌ文化交流センターで各種事業を行った。

- (1) アイヌ文化体験講座【再掲】
- (2) アイヌ文化交流センターイベント【再掲・令和 2 年度は中止】
- (3) アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）【再掲・令和 2 年度は中止】
- (4) 小中高校生団体体験プログラム【再掲】
- (5) 小中高校生団体出前体験プログラム【再掲】
- (6) wi-fi 設置（令和 2 年度）
- (7) 展示物説明多言語化（令和 2 年度）



ア ポケトーク（音声翻訳機）6 台の運用（対象言語 50 以上）

イ 説明プレートの更新（アイヌ語、日本語、英語、中国語（簡体）、ハングル語）

- (8) ライトコート（中庭）改修基本計画の策定（令和 2 年度）
- (9) アイヌアート作品展（令和 3 年 2 月 16 日（火）～令和 3 年 3 月 19 日（金））

## アイヌ文化交流センターの利用状況

年度	開館日数	来館者数	展示室観覧者数
H28	297 日	51,165 人	19,754 人
H29	293 日	53,006 人	18,891 人
H30	294 日	55,083 人	26,663 人
R 1	270 日	58,241 人	28,494 人
R 2	256 日	26,930 人	10,952 人

## 2 アイヌの伝統的生活空間の再生事業の実施

アイヌ民族の伝統的な生活空間（イオル）をイメージして、伝承活動に必要な植物や穀物などの自然素材の育成や伝統文化の体験イベントを実施した。

### (1) 自然素材の育成

ア 清田区内の市有地における自然素材の栽培及び育成管理

### (2) 体験講座の開催

ア 民具づくり（テクンペ制作）：2回実施（参加者：26人）

イ 伝統料理調理：2回実施（参加者：20人）

ウ 子ども遊び（弓矢作り）：1回実施（参加者：20人）

## 施策目標 3：生活関連施策の推進

### 推進施策 1：産業振興等の推進

#### 1 アイヌ民芸品に係る販売調査業務の実施

民芸品の常設販売店の設置に向けて、民芸品の供給体制の強化や人材育成・担い手の確保を目的として、民芸品の販売会を札幌駅前通地下歩行空間で4回開催した。

#### 2 アイヌ文化のブランド化推進

アイヌ民芸品作家と製造関連事業者などの協業により、現代の消費者ニーズを踏まえたアイヌ関連商品の試作品を開発するとともに、こうした取組の促進に

向けた、協業モデルケースの紹介を行った。

## **推進施策 2：生活環境等の整備**

### **1 住宅新築資金等の貸付**

アイヌ民族の居住環境の整備・改善のため、住宅の新築・改修、宅地取得等の資金を準備した。

- (1) 貸付実績：なし

### **2 アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置（市民文化局市民生活部・教育委員会学校教育部）**

アイヌ生活相談員 2 名、教育相談員 1 名を配置し、各種相談に対応した。

- (1) 生活相談員相談件数：1,399 件

（生活相談 565 件、教育相談 69 件、職業相談 54 件、その他相談 711 件）

- (2) 教育相談員相談件数： 501 件

### **3 アイヌ民族の児童・生徒への学習支援**

夏季・冬季休業期間にアイヌ民族の児童・生徒に対し、学習支援を行った。

- (1) 開催日：夏季 令和 2 年 8 月 8 日～12 日（5 日間）

冬季 令和 3 年 1 月 7 日～9 日、13 日～14 日（5 日間）

- (2) 開催場所：札幌市共同利用館

- (3) 参加者：延べ 49 人